

第 6 6 期 報 告 書
フクダ電子株式会社
2013.03

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで



 **FUKUDA
DENSHI**

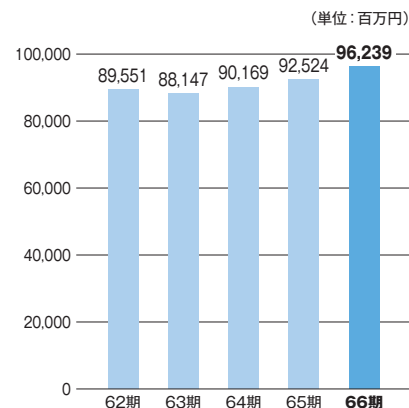
<http://www.fukuda.co.jp/>

証券コード：6960

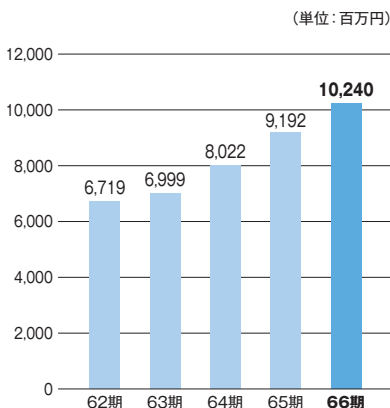
財務ハイライト

ごあいさつ

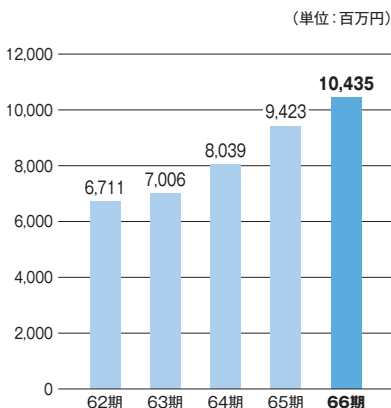
●売上高



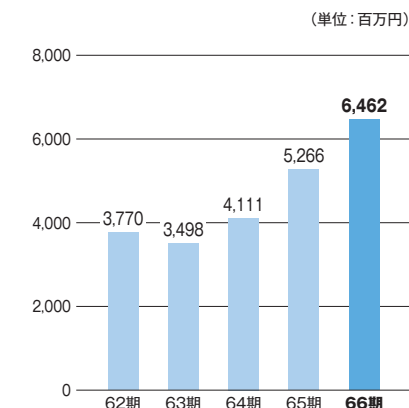
●営業利益



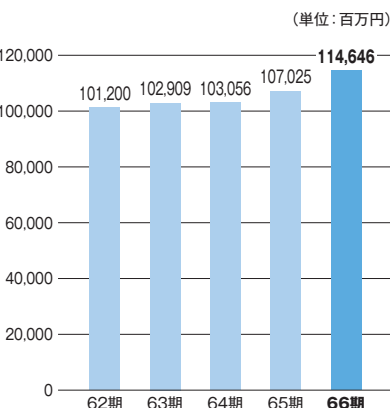
●経常利益



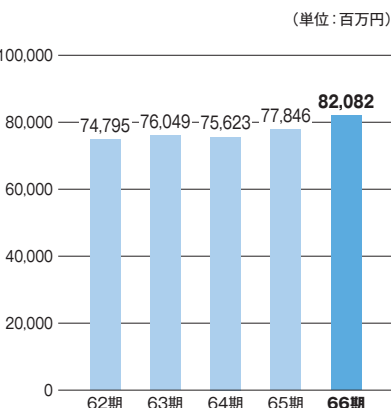
●当期純利益



●純資産



●株主資本



株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。ここに第66期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の報告書をお届けするにあたり謹んでご挨拶申し上げます。

政府による経済政策は日本経済を確かに活気づける先鞭となり、その成長戦略の中核に据えられた「医薬品・医療機器を戦略産業として育成し日本経済再生の柱とする」指針に対して、私ども医療機器産業はしっかり呼应するとともに、この追い風を背中に更なるイノベーションに専心するものであります。

さて、わが国では少子高齢化が急速に進むなか人々の「安全・安心・快適」に暮らしたいというニーズは一段と高まり、医学・医療分野の役割は重要性を増す一方であります。

この機において、再生医療をはじめ医療テクノロジーの進歩を要因に医療機器産業の需要は確実に拡大していくと考えられます。また、わが国は先進国で最初に経験する高齢社会のあり方の確立が急がれ、この分野でも医療機器産業の貢献できる裾野は明らかに広がりを見せることでしょう。そして世界に先駆けた日本発の事業の創出により経済の

発展に大きく寄与できると考えます。

このような社会的機運と現況を踏まえながら、弊社は常に医療の現場におけるお客様として患者の皆様への真のニーズにお応えする製品開発とサービスを実践し、常に一步先を創造してまいります。これが弊社における社会的責任を果たすことであり企業価値向上の本質と認識し、併せ今般の経済政策に沿う取り組みとを考えます。

株主の皆様におかれましては、何卒ご理解と変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成25年6月

株主様への利益還元について

当社は株主の皆様への利益還元を経営の重要施策の一つとして考え、必要な内部留保を確保しつつ、継続的かつ安定的な利益還元を行うことを基本方針としており、当期末の配当金は1株につき40円に特別配当45円を加え85円とし、中間配当金40円と合わせて通期配当金は125円とさせていただきます。

1株当たりの配当金
125円
期末配当：85円
(うち、特別配当45円含む)
中間配当：40円



代表取締役会長
福田 孝太郎

代表取締役社長
白井 大治郎

連結営業の概況

1 営業概況 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)

当連結会計年度におけるわが国経済は、昨年末の政権交代による経済・金融政策への期待感から株価上昇や円安が進み、企業収益や消費動向にも明るい兆しが見られるなど、景気回復への期待が高まっております。

しかし海外では、欧州財政問題、新興国の経済減速が懸念されるなど引き続き厳しい状況が続いております。

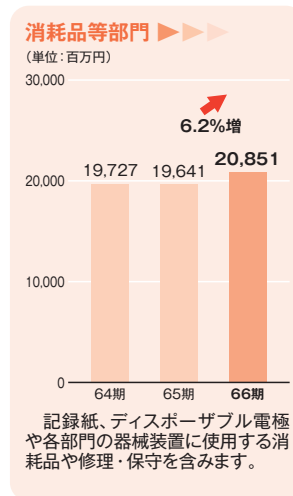
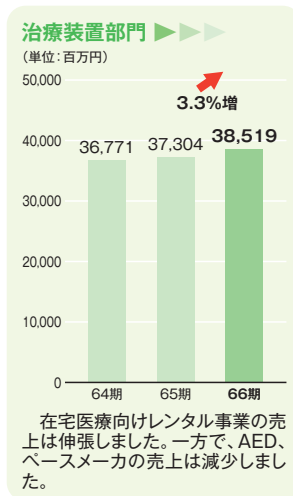
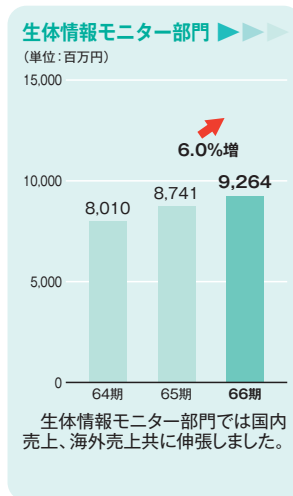
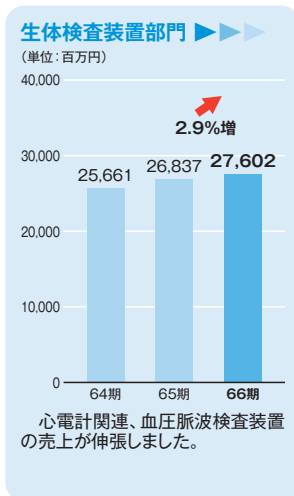
医療機器業界においては、診療報酬はわずかながらプラス改定にはなりましたが、医療機関では引き続き効果的かつ効率的な

経営改善が求められております。

このような環境の中、当連結会計年度の連結売上高は962億39百万円(前年同期比4.0%増)となりました。利益につきましては、連結営業利益102億40百万円(前年同期比11.4%増)、連結経常利益104億35百万円(前年同期比10.7%増)となりました。連結当期純利益64億62百万円(前年同期比22.7%増)となりました。

なお、連結売上高、連結営業利益、連結経常利益、連結当期純利益は過去最高を更新いたしました。

2 部門別概況 (平成24年4月1日～平成25年3月31日)



3 来期の見通し

医療環境においては、医師・看護師不足、患者様のニーズの高度化など引き続き厳しい状況が予想されます。

このような状況を鑑み、フクダグループは今まで以上に事業会社間の連携を強化し、収益シナジーを最大化することによって更なる

企業価値向上に努めてまいります。

次期見通しは、連結売上高985億円、連結営業利益103億円、連結経常利益103億円、連結当期純利益62億円を見込んでおります。

中期経営計画

フクダグループは、継続的な成長による企業価値向上を基本方針としており、平成27年3月期の中期業績目標として、連結売上高1,000億円以上、連結経常利益率8%以上を目標としております。

平成27年3月期 / 中期業績目標

連結売上高 1,000億円以上
連結経常利益率 8%以上

中長期的な会社の経営戦略

フクダグループは中期経営計画方針として、少子高齢化の進展に伴い変化する医療環境に貢献するため、「お客様第一主義」に基づく事業戦略を策定し、効率的な組織運営を実現することで、強固な経営基盤を構築していくことを掲げております。そして

医療の質の向上と効率化に努め、地域医療を支えながら一層の発展を果たしていくため、グループ全体の課題に対して随時検討を行い、マーケットインを基軸としたイノベーション戦略に取り組んでまいります。

平成26年3月期を初年度とした新中期3カ年経営計画における基本的な経営戦略は以下のとおりです。

① 事業戦略
成長性の高い領域への戦略的投資及び営業と開発の更なる連携強化による効率的かつ効果的な研究開発の取り組み
ドメイン別事業展開の強化
製販技研一体となった全体最適を追求した生産性の向上

③ 経営管理体制の充実
ガバナンス・コンプライアンス体制の強化
人材育成・社員教育による組織の活性化
グループ経営管理体制の強化

② 販売戦略
急性期病院市場へのトータルサポート強化及び診療所市場へのトータルサポート提案
在宅医療市場における地域密着体制の強化

④ 企業価値の充実
安定した収益基盤の確保と、株主の皆様への利益還元
環境問題への積極的な取り組み
医療機器を通じた社会貢献と環境問題への取り組み

国内においては、診療報酬・薬価・特定保険医療材料の公定償還価格改定に加え、DPC(入院医療費の包括支払い)の拡大などが進められております。

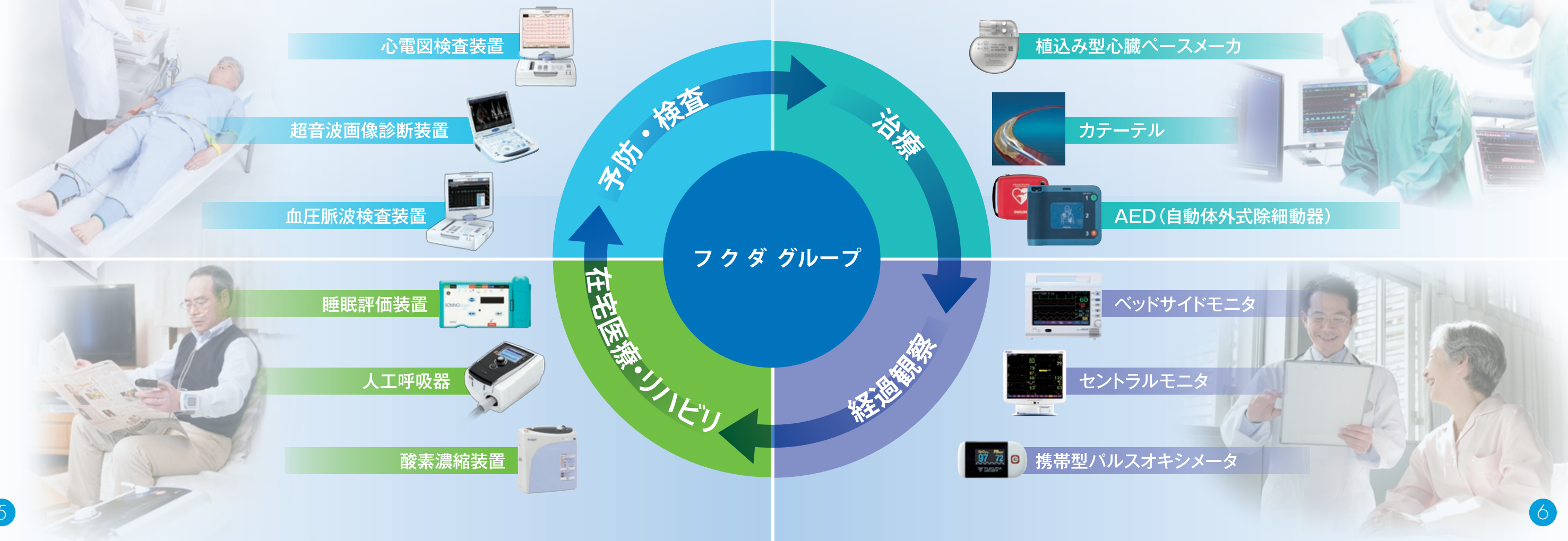
引き続き厳しい市場環境が予測されますが、フクダグループは、企業価値向上に努める一方、同業他社には無い差別化された製品の開発、保守サービス事業や消耗品販売事業の強化や販売

体制整備のための必要な投資の実施、国内外の競合メーカーとの価格競争力を高めるためのコスト削減に引き続き取り組んでまいります。

また、お客様に安心してご使用していただくための品質管理・安全管理体制の強化、維持にも引き続き努め、経営の健全性や透明性を確保するため、内部管理体制の充実を図ってまいります。

特集 / フクダグループは予防・検査～治療～経過観察～在宅医療・リハビリまで、トータルソリューションを展開しております。

高度医療や診療所・クリニックのかかりつけ医療機能強化をはじめ、在宅医療やそれらを取り巻く地域社会と連携し、よりよい医療環境の提供に努めてまいります。



製品紹介

予防 検査	心電図検査装置 FCP-8800
----------	---------------------





医療機器認証番号:224ADBZX00078000
販売名:カーディマックス FCP-8800

主な特長

- Brugadaリスクレポート機能搭載。
- 15インチの大画面で、一度に10秒間以上の波形を表示可能。
- オーダリング機能標準搭載、無線LANで心電図のIT化をサポート。

予防 検査	血圧脈波検査装置 VaSera VS-3000シリーズ
----------	--------------------------------





医療機器認証番号:224ADBZX00086000
販売名:バセラ VS-3000シリーズ

主な特長

- より見やすく、より操作しやすい大画面15インチタッチパネル。
- 不整脈など、波形の乱れが生じやすいデータでも適切な連続波形を選択し、計測することが可能。
- PVR(分節脈波)検査により、下肢狭窄部位の推定が可能。

経過 観察	ベッドサイドモニタ DS-8100システム
----------	--------------------------





医療機器承認番号:22400BZX00301000
販売名:ダイナスコープ8000シリーズ DS-8100システム

主な特長

- よりワイドになった液晶ディスプレイとコンパクトボディにより、様々な使用環境に対応可能。
- より使いやすくなったユーザーインターフェイス。
- オプションユニット装着で使用環境に合わせたカスタマイズが可能。

在宅 医療	睡眠評価装置 ソムノスクリーンシステム
----------	------------------------





医療機器認証番号:224AIBZX00019000
販売名:ソムノスクリーンシステム

主な特長

- 検査場所を選ばないワイヤレス・リアルタイム電送を採用。検査を受けられる方の通信ケーブルによる行動の制限がなくなりました。
- 手のひらサイズの軽量・コンパクト。
- 高品位なアクティブセンサーを採用。

連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期	科 目	当 期	前 期
	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在		平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在
資産の部			負債の部		
1 流動資産	64,265	63,562	流動負債	27,279	24,270
現金及び預金	24,201	24,267	支払手形及び買掛金	16,198	14,925
受取手形及び売掛金	26,963	26,297	短期借入金	1,850	1,700
有価証券	—	1,482	リース債務	88	79
商品及び製品	6,916	6,624	未払法人税等	2,594	1,347
仕掛品	165	142	賞与引当金	2,254	2,171
原材料及び貯蔵品	1,981	1,455	役員賞与引当金	134	139
繰延税金資産	2,130	1,958	製品保証引当金	411	484
その他	1,955	1,370	その他	3,747	3,422
貸倒引当金	△ 49	△ 36	固定負債	5,285	4,909
2 固定資産	50,381	43,463	長期借入金	1,038	742
有形固定資産	22,160	20,117	リース債務	223	115
建物及び構築物	5,491	3,544	退職給付引当金	2,858	2,917
機械装置及び運搬具	397	218	役員退職慰労引当金	217	185
工具、器具及び備品	9,018	8,660	その他	946	948
土地	6,859	6,650	3 負債合計	32,564	29,179
リース資産	256	137	純資産の部		
建設仮勘定	137	904	株主資本	80,973	77,257
無形固定資産	2,408	1,378	資本金	4,621	4,621
投資その他の資産	25,812	21,967	資本剰余金	10,047	10,027
投資有価証券	12,103	8,583	利益剰余金	75,152	70,189
繰延税金資産	2,480	2,572	自己株式	△ 8,847	△ 7,580
その他	11,238	10,853	その他の包括利益累計額	1,108	588
貸倒引当金	△ 10	△ 24	その他有価証券評価差額金	1,145	640
投資損失引当金	—	△ 18	為替換算調整勘定	△ 36	△ 51
資産合計	114,646	107,025	純資産合計	82,082	77,846
			負債・純資産合計	114,646	107,025

1 流動資産について

有価証券の減少14億82百万円等がありました。受取手形及び売掛金の増加6億66百万円や原材料及び貯蔵品の増加5億26百万円等により前期末に比べ7億3百万円の増加となりました。

2 固定資産について

建設仮勘定の減少7億67百万円等がありました。投資有価証券の増加35億16百万円や建物及び構築物の増加19億47百万円等により前期末に比べ69億17百万円の増加となりました。

3 負債合計について

製品保証引当金の減少72百万円等がありました。支払手形及び買掛金の増加12億73百万円等により前期末に比べ33億84百万円の増加となりました。

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成24年4月1日から平成25年3月31日まで	平成23年4月1日から平成24年3月31日まで
1 売上高	96,239	92,524
売上原価	50,912	49,071
売上総利益	45,326	43,452
販売費及び一般管理費	35,085	34,260
営業利益	10,240	9,192
営業外収益	621	422
受取利息	74	71
受取配当金	144	126
為替差益	162	—
受取補償金	37	66
その他	203	157
営業外費用	425	190
支払利息	26	21
為替差損	—	26
持分法による投資損失	321	16
その他	77	125
経常利益	10,435	9,423
特別利益	587	392
固定資産売却益	2	4
投資有価証券売却益	398	4
補助金収入	116	—
保険解約返戻金	70	373
その他	—	9
特別損失	1	452
固定資産売却損	0	0
減損損失	1	38
投資有価証券評価損	—	307
ゴルフ会員権評価損	—	1
災害による損失	—	61
その他	—	42
税金等調整前当期純利益	11,021	9,363
法人税、住民税及び事業税	4,445	3,301
法人税等調整額	114	795
法人税等合計	4,559	4,096
少数株主損益調整前当期純利益	6,462	5,266
2 当期純利益	6,462	5,266

1 売上高について

AEDやペースメーカーの売上は減少したものの、人工呼吸器は第4四半期において第3四半期までの落ち込みをカバーするまで回復しました。また、在宅医療向けレンタル事業や心電計関連並びに生体情報モニタの売上が増加したことにより、前期比4.0%増の962億39百万円となりました。

2 当期純利益について

引き続き原価低減や経費削減に努めた結果、営業利益で前期比11.4%増の102億40百万円、経常利益で前期比10.7%増の104億35百万円となり、投資有価証券売却益や東日本大震災に対する補助金収入を特別利益に計上したため、前期比22.7%増の64億62百万円となりました。

単体財務諸表

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
1 営業活動によるキャッシュ・フロー	12,199	8,513
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,929	△ 8,706
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,396	△ 3,512
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 48	△ 8
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,174	△ 3,713
現金及び現金同等物の期首残高	22,635	26,348
現金及び現金同等物の期末残高	21,461	22,635

1 営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益110億21百万円、売上債権の減少額6億2百万円等により、前期比36億86百万円増のプラス121億99百万円となりました。

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出71億8百万円、有価証券及び投資有価証券の取得による支出41億24百万円等により、前期比22億22百万円減のマイナス109億29百万円となりました。

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

自己株式の取得による支出14億38百万円、長期借入による収入2億95百万円等により、前期比11億15百万円増のマイナス23億96百万円となりました。

連結株主資本等変動計算書 当期(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額			純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	4,621	10,027	70,189	△ 7,580	77,257	640	△ 51	588	77,846
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当	-	-	△ 1,495	-	△ 1,495	-	-	-	△ 1,495
従業員奨励及び福利基金(注)1	-	-	△ 4	-	△ 4	-	-	-	△ 4
当期純利益	-	-	6,462	-	6,462	-	-	-	6,462
自己株式の取得	-	-	-	△ 1,438	△ 1,438	-	-	-	△ 1,438
自己株式の処分	-	19	-	171	191	-	-	-	191
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	504	15	520	520
連結会計年度中の変動額合計	-	19	4,962	△ 1,266	3,716	504	15	520	4,236
当期末残高	4,621	10,047	75,152	△ 8,847	80,973	1,145	△ 36	1,108	82,082

(注) 1. 従業員奨励及び福利基金は、中華人民共和国所在の子会社が当該国の法令に基づいて設定したものであります。
2. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成25年3月31日現在	平成24年3月31日現在
資 産 の 部		
流動資産	43,168	43,606
固定資産	52,180	44,672
有形固定資産	19,474	17,924
無形固定資産	2,265	1,188
投資その他の資産	30,441	25,560
資産合計	95,349	88,279
負 債 の 部		
流動負債	31,908	27,680
固定負債	2,989	2,717
負債合計	34,898	30,397
純 資 産 の 部		
株主資本	59,305	57,241
資本金	4,621	4,621
資本剰余金	10,047	10,027
利益剰余金	53,484	50,173
自己株式	△ 8,847	△ 7,580
評価・換算差額等	1,144	639
その他有価証券評価差額金	1,144	639
純資産合計	60,450	57,881
負債・純資産合計	95,349	88,279

損益計算書(要旨)

(単位:百万円)

科 目	当 期	前 期
	平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	平成23年4月1日から 平成24年3月31日まで
売上高	59,638	56,111
売上原価	40,453	38,811
売上総利益	19,185	17,300
販売費及び一般管理費	14,154	13,854
営業利益	5,031	3,445
営業外収益	2,006	1,726
営業外費用	143	183
経常利益	6,893	4,988
特別利益	468	378
特別損失	0	409
税引前当期純利益	7,361	4,956
法人税、住民税及び事業税	2,330	1,070
法人税等調整額	226	485
当期純利益	4,805	3,401

株主資本等変動計算書 当期(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位:百万円)

	株 主 資 本										評価・換算差額等	純資産合計				
	資本金	資本剰余金				利益剰余金合計	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	評価・換算 差額等						
		資本準備金	その他有価証券 剰余金	資本剰余金合計	利益剰余金合計											
当期首残高	4,621	8,946	1,081	10,027	1,171	300	53	37,500	11,148	50,173	△ 7,580	57,241	639	639	57,881	
事業年度中の変動額																
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 1,495	△ 1,495	-	△ 1,495	-	-	△ 1,495	
当期純利益	-	-	-	-	-	-	-	-	4,805	4,805	-	4,805	-	-	4,805	
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△ 1,438	△ 1,438	-	-	△ 1,438	
自己株式の処分	-	-	19	19	-	-	-	-	-	-	171	191	-	-	191	
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額(純額)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	504	504	504	
事業年度中の変動額合計	-	-	19	19	-	-	-	-	3,310	3,310	△ 1,266	2,063	504	504	2,568	
当期末残高	4,621	8,946	1,100	10,047	1,171	300	53	37,500	14,459	53,484	△ 8,847	59,305	1,144	1,144	60,450	

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

会社の概況

会社の概況

商号 フクダ電子株式会社
 設立 昭和23年7月6日
 資本金 46億2,160万円
 事業内容 医用電子機器の製造・販売及び輸出入
 本店所在地 東京都文京区本郷三丁目39番4号
 主な取引銀行 株式会社東京都民銀行
 株式会社みずほ銀行
 株式会社三菱東京UFJ銀行
 株式会社北陸銀行
 株式会社七十七銀行
 株式会社商工組合中央金庫
 みずほ信託銀行株式会社

取締役及び監査役 (平成25年6月27日現在)

代表取締役会長 福田 孝太郎
 代表取締役社長 白井 大治郎
 専務取締役 藤原 潤三
 専務取締役 坪根 泉
 常務取締役 谷 裕一郎
 常務取締役 高橋 孝司
 取締役 白川 修
 取締役 中川 行雄
 取締役 福田 修一
 常勤監査役 保田 豊
 監査役 鈴木 勇
 監査役 芝 昭彦
 監査役 岡野 照久

フクダグループ

フクダ電子北海道販売株式会社
 フクダ電子北東北販売株式会社
 フクダ電子南東北販売株式会社
 フクダ電子新潟販売株式会社
 フクダ電子北関東販売株式会社
 フクダ電子西関東販売株式会社
 フクダ電子南関東販売株式会社
 フクダ電子東京販売株式会社
 フクダ電子東京中央販売株式会社
 フクダ電子東京西販売株式会社
 フクダ電子神奈川販売株式会社
 フクダ電子北陸販売株式会社
 フクダ電子長野販売株式会社
 フクダ電子中部販売株式会社
 フクダ電子三岐販売株式会社
 フクダ電子京滋販売株式会社
 フクダ電子近畿販売株式会社

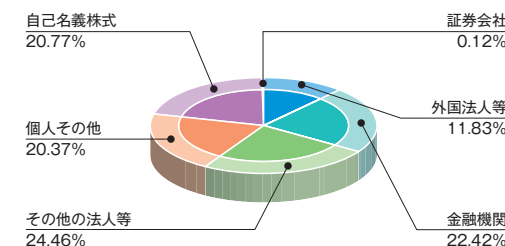
フクダ電子南近畿販売株式会社
 フクダ電子兵庫販売株式会社
 フクダ電子岡山販売株式会社
 フクダ電子広島販売株式会社
 フクダ電子四国販売株式会社
 フクダ電子西部北販売株式会社
 フクダ電子西部南販売株式会社
 フクダライフテック北海道株式会社
 フクダライフテック北東北株式会社
 フクダライフテック南東北株式会社
 フクダライフテック北信越株式会社
 フクダライフテック関東株式会社
 フクダライフテック常葉株式会社
 フクダライフテック東京株式会社
 フクダライフテック横浜株式会社
 フクダライフテック中部株式会社
 フクダライフテック京滋株式会社

フクダライフテック関西株式会社
 フクダライフテック南近畿株式会社
 フクダライフテック兵庫株式会社
 フクダライフテック中国株式会社
 フクダライフテック四国株式会社
 フクダライフテック九州株式会社
 フクダライフテック株式会社
 フクダ電子ファインテック仙台株式会社
 株式会社フクダ物流センター
 フクダ電子技術サービス株式会社
 フクダメディカルソリューション株式会社
 北京福田電子医療仪器有限公司
 FUKUDA DENSHI USA, Inc.
 FUKUDA DENSHI Switzerland AG

株式の状況

発行可能株式総数 78,000,000株
 発行済株式の総数 19,588,000株
 株主数 3,272名

所有者別分布状況 (%は持株比率)

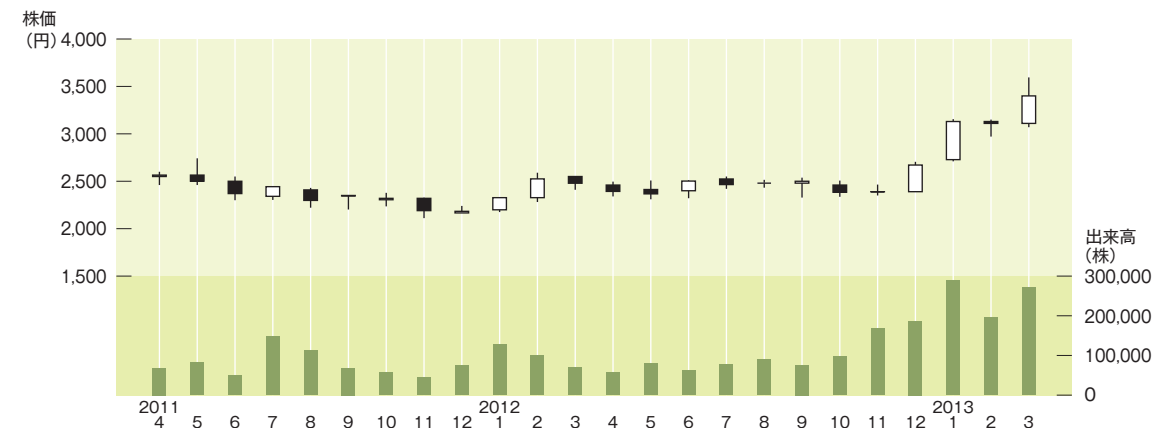


大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
アトムック産業株式会社	2,244	14.46
東京エンタープライズ株式会社	1,566	10.09
日本生命保険相互会社	752	4.85
みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 東京都民銀行 口 再信託受託者 資産管理サービス信託銀行株式会社	751	4.84
株式会社みずほ銀行	750	4.84
株式会社三菱東京UFJ銀行	725	4.68
福田 孝太郎	531	3.42
株式会社北陸銀行	500	3.22
ピービーエイチボストンハートランドバリューフアンド	400	2.58
フクダ電子従業員持株会	383	2.47

(注) 当社は自己株式を4,069千株保有しておりますが、上記大株主からは除いております。

株価の推移



◆株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付/ 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
公告方法	当社ホームページに掲載する。(電子公告) < http://www.fukuda.co.jp/ >
上場証券取引所	大阪証券取引所 (JASDAQ市場)

◆株式事務に関するご案内

●証券会社でお取引をされている株主様

お手続き お問い合わせ先	お取引のある証券会社
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等

●特別口座に記録されている株主様

特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
各種お問い合わせ 及び郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (照会先) 0120-782-031
お手続き内容	住所変更、単元未満株式の買取・買増請求、配当金受取り方法のご指定、相続に伴うお手続き等
特別口座での 留意事項	①特別口座では、株式の売却はできません。売却するには、証券会社にお取引の口座を開設し株式の振替手続きを行う必要がございます。 ②株券電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。

※未払配当金の支払い、支払明細等の発行に関するお手続きはみずほ信託銀行にお問い合わせください。
なお、未払配当金のお支払いは、みずほ銀行本店及び全国各支店でもお取扱いいたします。

お手続き お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-288-324 (フリーダイヤル)
-----------------	------------------------------------------------------------------------------

フクダ電子株式会社

東京都文京区本郷3-39-4 TEL.(03)3815-2121代

医療機器のフクダ電子

検索

